

# 窓口だより

平成18年5月11日から平成18年6月10日までの届出分(敬称略)

本ページの掲載情報は、個人情報保護の観点より許可をいただいた方のみ掲載しています。ただし、右記の人口増減は全数です。



## 人の動き (人口と世帯)

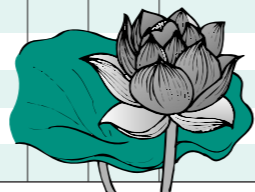
平成18年5月末日 現在  
 人口…………… 55,645人  
 ・前月人口…………… 55,650人(-5)  
 ・前年同月人口…………… 56,043人(-398)  
 男…………… 27,120人  
 女…………… 28,525人  
 世帯数…………… 19,127世帯

## お誕生おめでとう！(出生)

氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ	氏名	性別	生年月日	ところ
マキノ			今津	高島							
松井 颯汰	男	5月16日	高木浜	出口 凜	女	5月28日	住吉	河内 悠斗	男	5月4日	鴨
赤尾 歩星	女	5月19日	高木浜	安曇川			海東 航太朗	男	5月14日	黒谷	
小川 惺菜	女	5月19日	沢	土井 花憧	女	4月8日	中央	小谷 愛夢	女	5月26日	高島
今津			齊藤 律樹	男	5月1日	四津川	山元 怜音	男	6月1日	鴨	
中島 雅重	男	3月30日	今津	勝田 姫色	女	5月4日	西万木	木津 結夏	女	6月4日	拝戸
山本 雅治	男	4月7日	弘川	深尾 天真	男	5月5日	西万木	新旭			
木下 将長	男	5月2日	酒波	伊東 優花	女	5月12日	川島	加藤 栄実	女	5月2日	藁園
森下 眞生	男	5月5日	弘川	岸田 鉄勝	男	5月13日	青柳	高橋 遥大	男	5月7日	旭
足利 陸斗	男	5月8日	深清水	中江 花凜	女	5月21日	青柳	一井 信之丞	男	5月9日	旭
野田 奈祐太	男	5月14日	住吉	梅村 空龍	男	5月26日	四津川	横井 大地	男	5月25日	旭
三田村 仁喜	男	5月15日	福岡	秋永 聖	女	5月31日	四津川				
平原 仁	男	5月24日	南新保								

## 謹んでお悔やみ申し上げます。(死亡)

氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ	氏名	性別	年齢	ところ
マキノ			朽木	高島							
紺野 八ル	女	97	海津	津田 悠美	女	87	荒川	葛木 三四治	男	76	鴨
中川 権充	男	58	知内	壺本 すゑ	女	97	平良	中村 政市	男	107	武曾横山
今津			安曇川			仁賀 千代	女	90	鷺川		
新井 満子	女	79	弘川	稲垣 孝也	男	73	長尾	林 義明	男	80	畑
今福 喜左衛門	男	77	大供大門	川島 達夫	男	84	四津川	古川 俊一	男	76	鴨
上田 恵美子	女	65	大供大門	岸 昇	男	81	三尾里	新旭			
采野 邦男	男	70	福岡	小林 サキエ	女	92	田中	荒木 知佐子	女	36	熊野本
大森 重治郎	男	87	日置前	鈴木 庄康	男	69	四津川	木村 久子	女	80	饗庭
大森 もと	女	89	日置前	中川 小一	男	81	三尾里	増田 富雄	男	67	旭
桂田 榮次	男	72	梅原	日置 祐一	男	80	三尾里				
谷本 たつ	女	80	日置前	渡 平八郎	男	79	横江浜				
吉田 吉藏	男	84	角川	高島							
朽木			後藤 孝義	男	73	鴨					
伊東 敬一	男	51	宮前坊	杉原 幸男	男	57	拝戸				



## 7月納付のお知らせ

■納期限までに納めましょう。納期限までに納付されない場合は、督促手数料や延滞金が加算されることになります。  
 ■口座振替の方は預貯金残高の確認をお願いします。

税目	期別	納期限
固定資産税	第2期	7月31日
国民健康保険税	第4期	

税目	期別	納期限
介護保険料(普通徴収)	第4期	7月31日



Payment of taxes

(税務課・介護保険課)

## 安全・安心の地域づくり

## 高島警察署からのお知らせ

シリーズ 四

### ■ 覚せい剤等薬物乱用の防止

平成9年ころから、来日外国人の路上密売やインターネットによる密売等で、再び薬物乱用者が増え始め、以来第三次薬物乱用期が続いており、実に検挙した約9割が覚せい剤によるものです。最近では大麻やMDMA等の薬物によるものが増加する傾向にあります。

このMDMAは、乱用者の間では「エクスタシー」、「バツ」、「タマ」などと呼ばれ、白色や青色あるいはピンク色等に着色し、丸やハート、四角、三角等といった図柄や文字の入った錠剤で出回っています。

薬物を使用すると、人に追いかけているなどの幻覚や妄想から錯乱状態に陥り、他人や自分自身を傷つける行為を引き起こすことがあります。次第に体はボロボロになり、家庭は崩壊し、身の破滅になることが目に見えています。

最近では、若者がファッション感覚で薬物に手を出す風潮が広がっていますが、薬物は、人間を滅ぼす「悪魔の手」であり、その危険性を十分認識し、一人ひとりが薬物乱用を拒絶する意識を持つことが大切です。

薬物に関する情報を知った場合には、高島警察署 ☎(22)0110までお知らせください。

### ■ 平成18年度 第2回滋賀県警察官募集

- ▶ 申込書の配布：7月1日(土)～
  - ▶ 受け付け期間：8月7日(月)～8月25日(金)
- 詳しくは高島警察署 ☎(22)0110までお問合せください。  
 ・滋賀県警ホームページ <http://www.pref.shiga.jp/police>  
 ・滋賀県警フリーダイヤル ☎0120(204)314

### ■ 犯罪捜査にご協力を！

本県は、近年都市化が急速に進展し、全国屈指の人口増加県になっていますが、県民総ぐるみの諸活動の展開によって、刑法犯の認知件数は今年に入ってから減少傾向にあります。

しかしながら、高島市では、昨年と比較しますとやや増加傾向にあり、特に車両を中心とした車上ねらい、部品ねらい等の街頭犯罪が多発しています。

高島警察署では、こうした街頭犯罪等を検挙し犯罪を防ぐために、パトロールや捜査活動を強化していますが、犯罪をなくすためには地域の皆様のご協力がぜひとも必要です。

- ★ 犯人や怪しい人物、車を見かけられた時など少しでもおかしいと感じられたら、早朝、深夜を問わず、すぐに110番を！
- ★ 不審な車はできるだけナンバーをメモして110番を！
- ★ 犯罪について知っていることは積極的に通報を！
- ★ 被害に遭ったときは必ず届出を！

高島警察署では、市民の皆さんの安全と平穏な生活を確保するために、昼夜を問わず、事件・事故の防止と犯罪の検挙に全力をあげていますが、事件・事故を未然に防止し事件の早期解決には、市民の皆様のご協力が必要不可欠です。皆さんの情報をお待ちしております。



## びょういんだより

## 公立高島総合病院からのお知らせ

シリーズ 四

### ■ 褥瘡対策への取り組みについて

褥瘡とは、一般にいう床ずれのことで、持続的な圧迫により、皮膚や皮下脂肪組織などへの血流が途絶え、これらの組織が死んでしまった状態をいいます。いったん褥瘡ができると処置が大変で、治療には予防の何倍もの時間がかかることから、予防対策が重要になります。

当院では、皮膚科医師を中心に褥瘡対策委員会が平成14年に発足し、現在では、医師、看護師、栄養士、薬剤師、事務職員でメンバーを構成しています。

委員会では、入院時に「褥瘡対策診療計画書」を用いて褥瘡の状態と危険因子の評価をし、看護計画を立案、実践しています。また、医師と褥瘡対策委員による週一回の回診で治療方針を決めるとともに、褥瘡評価を客観的に点数化することで治療の効果を確認しています。

処置に使用する被覆剤には、適度な湿潤環境をつくり圧迫を避ける素材のものが望まれます。褥瘡の状態にあわせてハイドロサイトやコムフィールなどの被覆剤を使用しています。他にも、高機能のエアーマット、30度マットを導入し褥瘡対策を図っています。

委員会発足後、褥瘡の院内発生率は減少してきていますが、褥瘡の持込み入院があり罹患率は他の病院のデータよりも高くなっています。また、高齢者や終末期にあるケースでの課題も多く、局所ケア・徐圧は行なえていても、なかなか栄養を含めたケア計画が十分ではありません。今後はNST(栄養サポートチーム)活動と連携して褥瘡予防対策を充実させていきたいと思っています。

褥瘡対策委員会 富 友宏ステファン

